

1. 科目名 (単位数)	IT パスポート演習 II (2 単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	阿布都乃比吾不力・谷口彰一		
4. 授業形態	演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	ITパスポート資格の取得を目指す学生は必ず「ITパスポート演習 I」も履修すること。		
7. 講義概要	IT パスポート演習 I に引き続き、IT 知識・企業活動・マネジメント等について、社会人として誰もが共通に備えておくべき知識を、基礎的な部分を中心に体系的に学習する。 具体的には、IT パスポート演習 I からの続きとして、「マネジメント系」を 3 コマ学び、その後コンピュータに関する知識や技能等を指す「テクノロジー系」に大別される内容を 12 コマ学習する。		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発の流れや管理についての概念が理解できる。 ・コンピュータやネットワーク、セキュリティなどの重要な概念を理解する。 ・コンピュータに関する代表的な技術的用語の説明ができる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	授業では多くの演習問題が提示するので、授業中に解き、回答を発表してもらい (発表も評価の対象)。シラバスに記載されている事後学習をもとに、しっかり復習すること。次の授業で学生を当ててその事後学習の内容を発表してもらう。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 かんたん合格 IT パスポート教科書&必須問題 令和 5 年度/坂下夕里/著 ラーニング編集部/著		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 IT の要素 (ハードウェアおよびソフトウェア) の仕組みを理解する。 ○評定の方法 1. 授業ごとに行われる発表、課題提出 (演習問題の解答) 状況など 70% 2. 授業への積極的参加と受講態度 30%		
12. 受講生へのメッセージ	本科目を履修する学生は「情報処理演習 I」の内容をしっかりと学修してください。当授業ではたくさんの演習問題を提示しますので、提示された問題に真剣に取り組んでください。		
13. オフィスアワー			
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	情報セキュリティマネジメント	事前学習	pp207--216
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 2 回	システムの構成・導入	事前学習	pp218--228
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 3 回	システムの障害対策・監査	事前学習	pp229--239
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 4 回	2 進数・符号化・デジタル化・マルチメディア	事前学習	pp77--88
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 5 回	コンピュータの構造・CPU・記憶装置・入出力装置	事前学習	pp24--47
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 6 回	ソフトウェア	事前学習	pp48--58
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 7 回	データベース (DB) の基本・DB の構造	事前学習	pp90--100
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 8 回	データベース (DB) の基本・ER 図を使った設計	事前学習	pp344--345
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 9 回	データベース管理システム (DBMS)・DBMS の操作	事前学習	pp101--114
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 10 回	ネットワークの種類・ネットワークの要素	事前学習	pp116--127
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 11 回	インターネットの仕組み	事前学習	pp128--136
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 12 回	インターネットへの接続・主なサービス・IoT	事前学習	pp137--159
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 13 回	情報セキュリティ・情報資産が抱える脅威	事前学習	pp162--170
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 14 回	情報セキュリティ・脅威となる攻撃手法とその対策	事前学習	pp171--190
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く
第 15 回	情報セキュリティ・ネットワークセキュリティ・暗号化	事前学習	pp191--206
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く